

城東区将来ビジョン 【概要版】

将来ビジョンは、区長が区内の基礎自治行政を総合的に推進していく上で、「地域としての区のめざすべき将来像」、「将来像の実現に向けた施策展開の方向性」などをとりまとめ、区民の方々に明らかにするものです。

【将来像】「住んでよかったと思えるまち～人が輝き活気にあふれ、まちに愛着があること～」

【基本理念】 将来像の実現を進めていくにあたって、基本となる考え方、理念を定め、これを基礎として、各施策・取組を進めていきます。

- ① 人と人がふれあい、きずなを大切に、地域全体で支え合う「温かいまち」
- ② 住民のみなさん一人ひとりが考え、つくりあげる「住民主体のまち」
- ③ 誰もが穏やかに日々を過ごすことができる「安心なまち」

【取組期間】 平成30年度(2018)～令和4年度(2022)

【施策の方向性と内容】



城東区マスコットキャラクター
コスモちゃん

1 人と人がつながり、城東区を誇りに思えるコミュニティ豊かなまちに

地域におけるつながりを通じたまちづくり

めざす
将来像

地域において様々な活動主体が連携を進めることで、コミュニティが豊かになり、自らの力で地域課題の解決が図れる状態



魅力あるまちづくり

めざす
将来像

多くの区民が一度は、音楽、花づくり、まちづくりのいずれかの事業に参加し、今後も参加したいと思っている状態



2 地域で支えあう安全で安心なまちに

自助・共助を基本とした災害に強いまちづくり

めざす
将来像

住民各自が日頃から災害に対する備えを行い、災害が発生しても、避難行動要支援者(高齢者や障がい者等)を含めた地域の住民同士が助け合い、安全な環境で避難所を開設・運営できる状態



犯罪の少ない安全で安心なまちづくり

めざす
将来像

地域防犯活動に多くの住民が参加し、地域における防犯力を向上させることで、住んでいるまちが安全で安心だと感じて暮らすことができる状態



3 安心して子育てができ、心豊かに力強く未来を切り拓く子どもを育むまちづくり

子育て世帯が安心して、生み育て、働くことができるまちへ

めざす
将来像

- ・これからも城東区で子どもを育てていきたいと思っている状態
- ・保育所、幼稚園などが充実し、待機児童がない状態



子どもたちの可能性を育むまちづくり

めざす
将来像

- ・すべての子どもが確かな学力・体力を育むことができる状態
- ・子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現



4 地域が支えあい、住みなれた場所で安心して暮らせるまちへ

高齢者、障がい者、子どもを地域が互いに見守り、支えあうまちへ

めざす
将来像

- ・地域住民、NPO、企業などさまざまな福祉の担い手の協働により、地域で支え合う活動ができている状態
- ・高齢者、障がい者など、支援を要する方を地域で把握できている状態



高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるまちへ

めざす
将来像

- ・地域で暮らす高齢者に医療・介護等の必要な支援が切れ目なく提供されるよう、区内の医療・介護関係機関が円滑に連携できる状態
- ・区民が地域包括ケアについて認識し、在宅療養を選択し得る状態

